

『症例解析&文献評価ワークショップ 2016 : てんかん』

診療ガイドラインには目を通したが、目の前の患者に対する最適な薬物治療法を提案する自信がない。有名医学雑誌に弱く、どんな論文の結果も雑誌名だけで信じてしまう。このような不安を抱える医療者は少なくありません。もしあなたにも思い当たることがあるなら、本ワークショップがあなたの不安を解消する助けになるでしょう。今回のワークショップでは、薬剤選択や用法用量の設定に苦勞の多い「てんかん」をテーマに、皆さんの「**症例の治療を評価する力**」と「**文献を批判的に吟味する力**」を補強します。また、高齢者てんかんの比率も高くなっていることから、高齢者の症例も検討し、高齢者が抱えている薬物治療の問題点も検討します。

コースの概要

症例解析：自覚症状や各種検査データから患者の病態を適切に評価したうえで、患者の抱える問題点の把握、根拠に基づいた薬剤選択、PK/PD 理論に基づく用法用量の設計、的確な治療モニタリング計画の立案、望ましい効果が得られない場合の対応など、臨床薬学サービスの基本的な思考と実践的スキルを学びます。

文献評価：臨床研究論文を読む際に注目すべきポイントを学び、論文データの正しい読み取り方（統計学的視点も含む）や批判的吟味の思考を習得します。英語論文を扱い、英語が苦手な方でも論文を評価できることを目指します。

ワークショップ認定指導者制度（薬物治療WS認定指導者）の発足に伴い、プリセプターとしての参加者も募集します。プリセプター参加の場合、演習課題の準備や指導方針などの事前打ち合わせ（主にメール）にも加わります。認定指導者制度の詳細については学会ホームページ（<http://www.applied-therapeutics.org/page17.html>）をご覧ください。

開催日時：2016年12月10日（土）13:00～17:30、11日（日）9:30～17:00

開催場所：武蔵野大学 有明キャンパス <http://www.musashino-u.ac.jp/guide/campus/>

定員：症例解析コース 30名、文献評価コース 30名

プリセプター 10名（症例解析5名、文献評価5名）

参加費：正会員・準会員 7,000円、非会員 13,000円、学生 1,000円（いずれも当日払い）

※当日欠席された場合や11月28日以降にキャンセルされた場合には、後ほど会費全額をお支払いいただきます。

申込方法：メールでお申し込みください。メールの件名を「第11回ワークショップ参加希望」とし、1) 氏名（ふりがな）、2) 所属、3) 参加希望コース（一般かプリセプターかも含む）、4) 会員種別、5) 情報交換会（会費3000円程度）への参加希望の有無を明記してください。

申込先：apusera.workshop@gmail.com

申込期限：一般参加 2016年11月28日（月）（先着順）

プリセプター 2016年10月17日（月）（先着順）

※本ワークショップは、日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修会、日本医療薬学会薬物療法専門薬剤師認定制度の講習会・教育セミナーおよび日本薬剤師研修センターの集合研修会に申請予定です。

お問い合わせ先：「症例解析&文献評価ワークショップ 2016」組織委員会

久保田洋子（日本薬科大学） apusera.workshop@gmail.com

日本アプライド・セラピューティクス学会 <http://www.applied-therapeutics.org/>

当日のスケジュール

<12月10日(土)>

時刻	症例解析コース	文献評価コース
12:30~13:00	参加受付	
13:00~14:00	講義：「てんかんの病態評価と標準薬物治療」 講師：金井紀仁（新座病院薬剤科）	
14:00~14:10	移動（休憩）	
14:10~15:40	講義：「抗てんかん薬の薬物動態」 講師：緒方宏泰（明治薬科大学名誉教授）	講義：「前向き比較試験論文の批判的吟味」 講師：中田和宏（越谷市立病院薬剤科）
15:40~15:50	休憩	
15:50~17:20	演習：薬物動態演習	演習：文献評価演習
17:20~17:30	1日目のまとめと2日目のスケジュール確認	
17:30~	場所移動、情報交換会	

情報交換会：参加者の交流を深めます。（希望者のみ、別途会費を頂戴します）

<12月11日(日)>

時刻	症例解析コース	文献評価コース
9:30~11:00	SGD：外来症例 A の症例解析	SGD：課題文献#1の批判的吟味
11:00~12:30	SGD：外来症例 B の症例解析	
12:30~13:30	昼食	
13:30~15:50	SGD：入院症例の症例解析	SGD：課題文献#2の批判的吟味
15:50~16:00	休憩	
16:00~16:25	症例解析コース全体討論	文献評価コース全体討論
16:25~16:45	総合討論：各コースの成果発表と総まとめ	
16:45~17:00	修了証発行、閉会式	

SGD : small group discussion